

子どもに生きる力を

富山経済同友会

教育問題で提言

富山経済同友会の教育問題委員会は、「『生きる力』を育む教育に向けて 日本の国力の源泉『公德心』の復活を目指して」と題した提言をまとめ、28日、発表した。子育て経験

のある管理職が育児に取り組む若手社員を支える「社内子育てアドバイザー制度」の創設



などを提言している。委員長の大橋聡司大高建設社長、写真右から2人目は富山市内で会見し、2009年に行った中国、台湾への教育視察に触れ「子どもが親や教師ら目上を敬う姿勢が日本より強く、見習う必要があると感じた」と強調。現代版の家訓「わが家のきまり」の作成と実践を県内の家庭へさらに推進し、子どもの規範意識を育むべきだとも提言した。

副委員長の石坂兼人石坂建設専務、高見貞徳アイペック会長、前田圭一前田薬品工業社長が同席した。